

海洋性原料 マリンシルト



製品情報：マリンシルトの原産地



地域：沖縄県南部地域

土壌：ジャーガル

実態：ジャーガル土壌下に存在する粘土鉱物（クチャ）

起源情報：【1000～200万年前】海洋動植物が埋没堆積→地殻変動→海底の隆起→琉球列島の島々が形成

製品情報：マリンシルトの性状、ミネラル特性

性状・物性

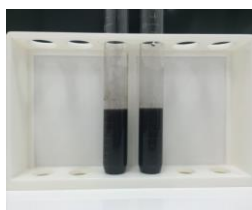
- ・物質：粘土質でミネラルを多く含む泥灰岩
- ・組成：雲母（マイカ）、スメクタイト、モンモリロナイト、カオリナイトの混合物
原始的なタイプの貝を含むため炭酸Caやミネラルが豊富、マイナスの電気を帯びている
- ・分散性：7 μ m以下の粒子が50%以上で非常に細かい、水を吸うと柔らかい粘土となり、多量の水で泥水になる、中～弱アルカリ性

ミネラル組成比較

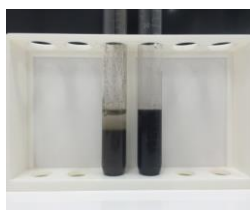
	マリンシルト	溶岩クレイ
Si	5.9	64.6
Al	1.9	2.7
Fe	6.5	1.2
Mg	3.2	30.6
K	3.2	0.5
Ca	2.8	1
Na	1.9	0.1
Ti	0.9	0.1

製品情報：マリンシルトの吸着性について

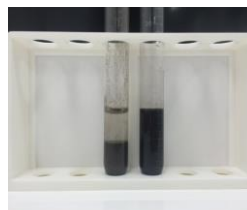
マリンシルト単体の吸着実験



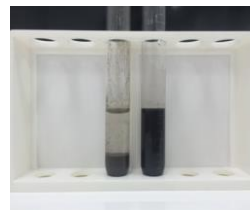
2本の試験管に墨汁液を添加



左側の試験管へマリンシルトを入れ攪拌混合



攪拌後1分



攪拌後5分

●結果：マリンシルトが墨汁に含まれる膠（タンパク質）を吸着し墨汁を沈殿させた。

技術特性：粒度分布（採用製法、湿式の優位性）

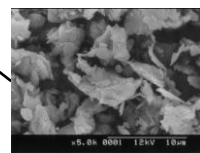
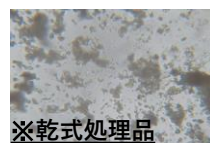
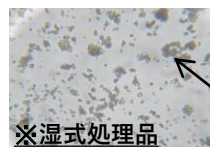
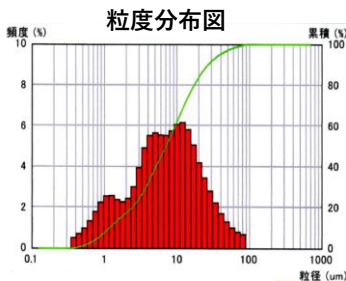
マリンシルト湿式品の粒度分布図及び光学顕微鏡写真

●湿式品(採用製法)

湿式品の平均粒子径は約7 μ mと非常に微細、粒度分布がシャープで粒度が均一。なめらかでしっとりとした感触が得れる。

●乾式品

乾式品の平均粒子径は、約9 μ m前後で、微細粒子と粗い粒子が混在。



規格		
製品名	マリンシルトFP	マリンシルトFP-S (COSMOS認証有) 
性状	淡灰色の微粉末	
pH	7.5 ~ 9.5	6.5 ~ 8.5
純度試験	(1)酸可溶物 0.1g以下 (2)重金属 30ppm以下 (2)ヒ素 1ppm以下	
平均粒径	10 μm以下	
乾燥減量	10%以下	
表示名称	海シルト	
INCI	Sea Silt	

【総発売元】

ENCORE!ANN

株式会社アンコール・アン

〒103-0001東京都中央区日本橋小伝馬町17-13

TEL : 03-6661-7271 FAX : 03-5642-6021 www.eai.jp

2003ver.